

事務事業評価シート(事後評価)

事業コード 5-3-6	事務事業名 地域生活支援事業(更生訓練費給付)	所管部課 福祉部 障害福祉課
----------------	----------------------------	-------------------

施策コード 笑2-3	施策名 障害者の社会参加の拡大	施策目標 障害のある人が、地域のなかで、元気に生きがいをもって暮らせるまちをめざします。
---------------	--------------------	---

事務事業の概要	事務事業の目的	根拠法令等 <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input checked="" type="checkbox"/> 要綱・要領
	障害者自立支援法の規定による地域生活支援事業として、障害者支援施設を利用する障害者に対して更生訓練費の給付を行うことにより、社会復帰を促し、もって障害者の福祉の増進を図ることを目的とする。	
	事業内容・実施方法等 / 補助の概要: 補助団体の概要(団体名・団体の活動内容・補助金の活用内容等)、補助金の概要(国・都基準の有無・対象者拡大の有無・上乗せ補助額・市単独補助額)等 該当する予算事業名・節目を明記する	
	障害者自立支援法の規定による自立訓練並びに就労移行支援の支給決定を受けた者又は旧法施設支援を受けている支給決定者で、利用者及び当該利用者同一の世帯に属する者が生活保護法に定める被保護者であるもの又はこれに準ずるものに対し、更生訓練に要する費用及びその通所のために要する費用を給付する。(訓練内容による基準額の設定有) ・財源: 国補助金1/2・都補助金1/4 ・予算科目: 民生費 / 社会福祉費 / 障害者福祉費 / 地域生活支援事業費 / 更生訓練費給付事業 / 更生訓練施設給付費 平成18年度事業費データについては、当該年度途中に制度改正が行われたことから未記載	
事業開始時期	平成18年度	実施形態 <input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ( )

事業費データ	項目	単位	18年度	19年度	20年度	21年度
	事業費(A)				902	1,249
財源	国庫支出金・都支出金	千円		676	936	1,377
	地方債		0	0	0	
	その他 ( )		0	0	0	
	一般財源		0	226	313	459
所要人員(B)	人		0.10	0.10	0.10	
人件費(C)=平均給与×(B)	千円	0	827	817	817	
臨時職員等賃金(C')	千円		0	0	0	
総コスト(D)=(A)+(C)+(C')	千円	0	1,729	2,066	2,653	
単位当たりコスト						
(E)=(D)/ (支給決定者数)	千円		#DIV/0!	115	138	#DIV/0!

評価指標の設定	活動等指標		単位	18年度	19年度	20年度	21年度
	支給決定者数	実績値	人			15	15
	実績値						
(指標の説明・数値変化の理由 など)							
評価指標の設定	成果指標		単位	18年度	19年度	20年度	21年度
	一次	目標値					
		実績値	人		137	182	
	二次	目標値					
実績値							
(指標の説明・数値変化の理由 など)							

事業環境等	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	障害者基本計画・第2期障害福祉計画策定のためのアンケート調査(平成20年度実施)では、特に意見はなかった。	
	都内26市のサービス水準との比較 (平均値、本市の順位など)	<input type="checkbox"/> 上 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 下	東京都26市中26市制度あり(地域生活支援事業・任意事業) 旧国制度の経過措置(平成18年10月から平成21年9月まで)による実施
	代替・類似サービスの有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	障害者自立支援法に基づく事業

事業コード 5-3-6	事務事業名 地域生活支援事業(更生訓練費給付)	所管部課 福祉部 障害福祉課
----------------	----------------------------	-------------------

施策コード 笑2-3	施策名 障害者の社会参加の拡大	施策目標 障害のある人が、地域のなかで、元気に生きがいをもって暮らせるまちをめざします。
---------------	--------------------	---

### 【一次評価】

検証項目		ランク	事業の優先度(緊急性)	市民ニーズの把握	事業の必要性	事業主体の妥当性	直接のサービスの相手方	事業内容等の適切さ	受益者負担の適切さ
A	事業の優先度(緊急性)	3							
A	事業の必要性	3	3	2	1	0	1	2	3
A	事業主体の妥当性	3	3	2	1	0	1	2	3
B	直接のサービスの相手方	1	3	2	1	0	1	2	3
B	事業内容等の適切さ	2	3	2	1	0	1	2	3
B	受益者負担の適切さ	3	3	2	1	0	1	2	3
C	市民ニーズの把握	2	3	2	1	0	1	2	3

検証項目の見方  
A: 事業実施の意義を検証する項目  
B: 事業の内容・実施方法を検証する項目  
C: 市民ニーズの反映度を検証する項目

一次評価

拡充

継続実施

改善・見直し

抜本的見直し

休止

廃止

検証項目、評価の判断理由  
事業実施上の課題や今後改善すべき点等

旧国制度の経過措置の期限が平成21年9月までであり、障害者自立支援法の任意事業であるが、更生訓練による社会復帰の支援に必要な事業であり、また第2期障害者福祉計画(平成21年度改定)においても継続して実施することとなっていることから、当面、事業を継続する。

地域生活支援事業については、平成21年度に行われる障害者自立支援法の改正内容及び東京都の施策動向とともに保健福祉審議会及び地域自立支援協議会における議論を踏まえ、事業内容、利用者負担のあり方などを含めた全体の見直し(再構築)を、平成22年度以降に行う。

### 【二次評価】

検証項目		ランク	事業の優先度(緊急性)	市民ニーズの把握	事業の必要性	事業主体の妥当性	直接のサービスの相手方	事業内容等の適切さ	受益者負担の適切さ
A	事業の優先度(緊急性)	3							
A	事業の必要性	3	3	2	1	0	1	2	3
A	事業主体の妥当性	3	3	2	1	0	1	2	3
B	直接のサービスの相手方	1	3	2	1	0	1	2	3
B	事業内容等の適切さ	2	3	2	1	0	1	2	3
B	受益者負担の適切さ	3	3	2	1	0	1	2	3
C	市民ニーズの把握	2	3	2	1	0	1	2	3

検証項目の見方  
A: 事業実施の意義を検証する項目  
B: 事業の内容・実施方法を検証する項目  
C: 市民ニーズの反映度を検証する項目

二次評価

拡充

継続実施

改善・見直し

抜本的見直し

休止

廃止

検証項目、評価の判断理由  
事業実施上の課題や今後改善すべき点等

更生訓練費給付事業は、障害者の社会復帰を促し、障害者の福祉の増進を図る事業であり、必要性は認められものの、旧国制度の経過措置(平成18年10月～21年9月まで)によるものであり、今後、事業内容等の見直しが必要と考える。

当該事業は、平成18年の障害者自立支援法に基づく地域生活支援事業の任意事業であるが、今後、同法の改正が予定されていることから、その改正の趣旨を踏まえた見直しの検討が必要である。

なお、検討にあたっては、東京都の動向も注視しながら、第三者機関による議論を踏まえ、適切な対応を図られたい。

### 【行革本部評価】

行革本部評価	評価の判断理由及び事業実施上の課題や今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>障害者の社会復帰を促進するうえで、自立訓練等に要する費用を給付する本事業の役割は大きいですが、現在の事業は経過措置として行われている。</p> <p>事業の根拠となる障害者自立支援法の見直しの動向を十分に把握したうえで、都の施策や第三者機関による議論も踏まえながら、地域生活支援事業全体が適切な仕組みとなるよう、事業見直しに向けた検討を進められたい。</p>